

楕圓球を抱いて猛然と敵陣に駆進すれば
「母校の興敗」と、挺身タツクルにこれを
はぐむ。精神と技のラグビー!!

此のラグビーこそ我岩中の輝やかしい歴史を持つ校技であることを部員一同自覺してもらひたい。

ラグビー部は新部長山中先生の下に、此の榮譽と歴史とを雙肩に荷ひ、涙に心を淨め、汗に身體を洗ひ、血みどろの練習を重ねて、晴れの戦場にのぞんだ。

F・Wは八人制を採用したが組織変換に

伴ふ惱多く、遂に實行出來なかつたが來年こそ名實共に八人制の強力F・Wを造つて

毛口ひだい

疲れを知らぬ強引な角掛・吉田(修)の兩
ツツカー、正確沈着な名セントラー瀬川、強
力の吉田(芳)葛西のセカンドロー、新進、
老巧をとり混ぜた河邊・小野寺・柄内のバ
ックローによつてF・Wは固められ文字通
り七轉八起の猛練習にいそしみ自他共に許
す強力F・Wとなつた。

H・Bにはスクラムハーフに始め井上をおいたが、負傷の爲、川越にリレーし、再

び川村にリレーした、スタンドオフには試合馴れした快足の高橋を据へて前後兩衛の仲介者とした。

第十一回七人制東北ラグビーリーグ大會

F・Bは始め名手川越、後に機敏な新人武田(武)によつて守られ第一線の者に安心を與へて居る。

T・Bは駿足を利用する竹花のウイング、主將で古參の長軀精巧な武田と腰の強い佐藤の兩センタ!、小軀乍らも敏速果敢な川村のウイングによつて固められ我部室

五月五日 於仙臺評定河原帝大グランド
參加校 九組
第一回戰 キツクオフ午前九時十五分

參加校 九 組

岩中 B
角瀬吉 挂川田上
井川河佐 越邊藤

F.W. {
H.B. {
T.B. {

盛中 A
澤野 上
水 上
横澤田
太田
岡田 田
戸 田
太田代

岩 中 3 3 0 8 14 22 醫 專

對 奥 電 戰

五月十二日午後三時十分

於 上田醫專グランド

主審 關

線 審 島村、森田

校 掛川(修)西芳内寺 上藤 村田 藤花 越

本 角瀬吉葛河柄小 田 修 田 修 野

F.W. 田 修 田 修 野

H.B. 田 修 田 修 野

T.B. 田 修 田 修 野

F.B. 田 修 田 修 野

F.W. 田 修 田 修 野

H.B. 田 修 田 修 野

T.B. 田 修 田 修 野

對 盛 中 戰 (春期定期戦)

六月十五日午後四時

於 上田醫專グランド

校 掛川(修)西邊内寺 上橋 村田 藤花 越

本 角瀬吉葛河柄小 田 修 田 修 野

F.W. 田 修 田 修 野

H.B. 田 修 田 修 野

T.B. 田 修 田 修 野

F.B. 田 修 田 修 野

岩 中 3 3 0 8 14 盛 中

盛 谷水澤横長藤勝 櫻太岡坂金戸

岩 中 3 3 0 8 14 盛 中

盛 谷水澤横長藤勝 櫻太岡坂金戸

(前半) 岩中キックオフと共に敵陣に突進、F・Wよくがんばり敵ゴール前にせまる。四分敵陣三十ヤード邊のタイトより、F・Wのドリブルにうつり、敵ゴール内を竹花押さへてトライ、コンヴァートならず(3-0)。

盛中キックと共に意氣物すごく突込んで来る、岩中キック、タックルにてよくこの突進を主將武田好タックルにてはばんだが歯と腰に負傷退場のやむなきに至つた、主將の退場後敵の進撃は愈々強くなつて來たがよくこれをはばみハーフタイム。

(後半) 盛中キックオフと共に猛然と突込んでくる、高橋よくキックにて此の突進をはばむも中心人物武田の退場により次第にゴール前まで押されしがF・Wよく球を取りてキックにて敵の進撃をさまたぐ、十五分ゴール前のタイトより敵球を得T・Bのパスにて戸田トライ、コンヴァート成る(3-5)。

岩中意氣ものすごく、キックと共に敵ゴ

岩 中 3 3 0 8 14 22 醫 專

盛 谷水勝横長花澤 櫻太岡坂金戸

る。その後は中央ラインをはさんで一進一退。餘す所二分となる、中央邊のルーズより竹花單身ドリブルに出敵ゴール中央にトライ、コンヴァーとならず(6-5)。

敵キックと共に最後と突込んで来るをよく防ぎ、F・Wのドリブルにて敵陣に逆襲するもドロップにて返され、遂にノータイム。嗚呼勝てり、宿敵盛中に勝てり、先輩が何回も手にしたあのカップを手にした時の嬉しさ!!

此の日主將武田の退場のため非常に不利な立場になつたがよく不屈の精神力と完璧のチームワークによつて勝つ事が出来た。我等は技術のみならずチームワークが勝利を得るのに如何に大切であるかを身を以て體験した次第である。

東日本主催全國ラグビー

東北地區岩手豫選對盛中戰

十一月十日午後二時二十五分
於 上田醫專グランド

本	角瀬吉吉葛鈴小	河川高	竹川武栄	駒	校	掛川	修芳	西木寺	邊村橋	花越田内	井
田	田澤	田	川坂森	子	田	田	田	田	田	田	田
中	地山	山田澤	田野	田	中	盛	谷水	勝	横長	岡天	櫻太戸
岩	中	6	3	0	岩	盛	谷	水	勝	横長	岡天
		3	—	5	中	中	田	坂	長	櫻	太戸

（後半）岩中キックと共に意氣益々あがり五分敵ゴールに迫りしもペナルテ多く、キックにて返され盛中ドリブルにて岩中ゴール前に迫る、盛中チヤンスとばかり猛烈に突込んで来るのを、よくタックルで防ぎ川越の好キックは又敵の突進を防ぎF・W・T・B・共によく敵を抑へゴール前の防禦をなすこと十五分に及ぶも、よく先取得點を守つて遂にノータイム。

我等は勝てり、二度勝てり。

此の日の勝利は部長先生を始め諸先輩、特にコチ宮永さんの指導によると共に應援團の熱烈なる聲援によるものであることを考へるとき上記の皆さんに何と云つて感謝してよいか解らない。

敵ゴール前、五ヤードのタイトより球を得川村強引に突込んだが惜しくもトライ出来ず。武田敵ゴール内に入り落球したのを河邊押さへてトライコンバートとならず(3-0)。

盛中キックと共に猛襲を繰り返すも、高橋武田よくキックにてタックチに出し、オ

主 審 對仙臺市立工業戰

東日本主催全國中等ラグビー
大會東北地區決勝戰

十一月二十四日午後一時
於 仙臺評定河原帝大グランド

線 審 堀 米、岡 田

木 棧 掛川 田(修) 田(芳) 西木寺 野 邊村橋 花越田内 井

本角瀨吉吉葛鈴小河川高竹川武柄駒田田

.W.

H. B.

T. B.

3 F.B.

そのままハーフタイム。

本	角瀬吉吉葛鈴小	本	河川高竹川武柅駒
校	月野友部澤籠卷	F.W.	H.B.
3	原		T.B.
0	藤(竹)上		
1	司井野		
8	藤		
3	佐藤(紀)		
11	佐		
仙	庄菅中		
工	佐藤		
	佐		
	工		

(前半)仙工キツクと共に突進するを岩中

直ちに攻め返し元氣よく敵エール前に壓迫

武田のドロツブゴールなる。(3-0)

仙工キツクと共に岩中陣に迫りしも再び

二點の先取得點のため安心の氣持が出た

せいか仙工の逆襲に會ひ九分敵ウイング・バ

トライ、コンパニトなら(33-33)。

岩中F・W・非常に調子よくスクラムより

球を取るも仙工のタツクルに潰される、二二
十六分仙工は上・B駒井を潰して得た球を

- 四、先取得點せるも最後迄頑張り
- 五、主將には絶対に服従すべし
- 六、試合には必ず勝つ事

六、試合には必ず勝つ事

七、節度ある練習

(後半) 岩中奮起よく攻めたがペナルティ
多く又フオアードのヒールアウトも上々の
調子であつたが依然仙工のタツクル正確に
會ふなどして中央線をはさみ一進一退を繰
返す中二十分仙工、ゴール前の左のライン
アウトの球をT・Bのバスにて左隅にトライ
イ、コンパートならず(3-11)。

岩中最後の一分迄と必死挽回に努めしが成らずノータイム。

我がラグビー部は三度仙臺にて敗れた。

我がテクヒ一晩は三度仙臺にて敗れたり。此の戦は部長先生の涙の出る様な努力と數多くの先輩諸兄の恩恵とにより必勝を期して出場したのであつたが遂に何らの報ひも出來ずになつた。來年こそ必ず此の因

惠に報ひてもらひたい。

最後に來年度への注文を列記し下級生諸

君の精進を願つて止みません。

一、精神的向上

二、完全なチームワーク